

バイオテクノロジー標準化支援協会ジャーナル NO.007

発行日 2008年6月11日

URL <http://www.sabsnpo.org>

このメールジャーナルは今までは SABS NPO 内部向けのものでしたが、今回も、ひよっとして。少しでも興味を持っていただけるかも知れない方々にも配信を始めることにしました。受信をしたくないと思われる方々は恐れ入りますが、その旨、下記 メールあて先にお知らせください。

1) “今日の話題は昨日の続き、今日の続きはまた明日” -その5

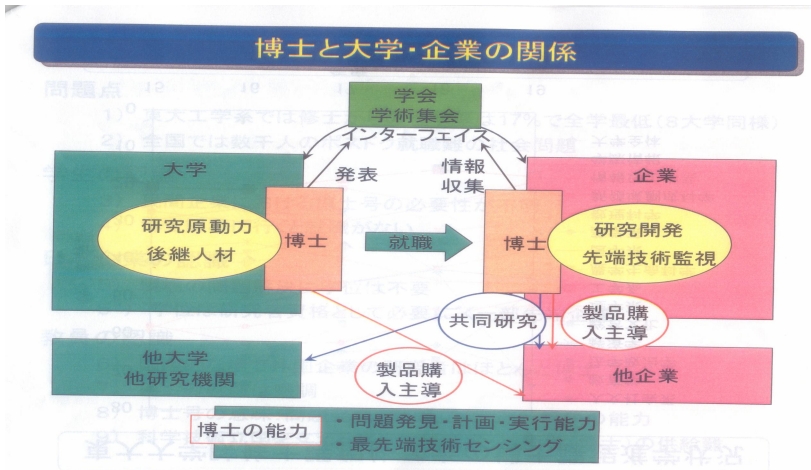
* 1 バイオテクノロジー標準化支援協会 第1回定例会 の報告

- # 第1回定例会に10名の方の出席がありました。会員6名、会員外4名でした。
(出席者の名簿は何時かの機会に発表したいと思っています。現在の配信数は65です。)
- # 時間が大幅に超過してしまいましたが(午後6時ごろまで)、これからは、時間配分を正確にしたいと思います。
- # 時間超過の理由は、テーマの説明に多くの時間を使った為です。つまり、次々と出席する人々に改めて説明することになったためです。
- # 会員の一人。貴志さんからは、
早く活動のための内容を示してほしい。そうすれば“能率よく仕事が出る”ということでした。
もうひとつ、これは以前から言われていたことですが、出来れば標準化についての新書版のような本を作れないか?
この点については、将来(近い将来?)の課題のひとつです。

* 2 5月15日(木)日本分析機器工業会の講演会で

北森武彦教授(東京大学大学院工学系研究科長)の話聞いてきました。

演題: 技術・人・そして世界 — 25年後を見据えた戦略を



ジャーナル No.005 で博士論文の CD-ROM 出版のことを書きましたので、この 1 枚を引用させていただきました。医学、工学、農学の社会生活に大きく関係するところの専門家としてこの人たちの役割は益々重要になります。これらの人々を育てる人々のレベル評価を含めて教育分野における標準化は 益々重要になると思います。講演の全内容の PowerPoint 北森さんの許可があれば CD-ROM 化する予定です。

2) e-Library

米出版 デジタル対応加速

章ごとにバラ売り 全ページ無料提供

【ニューヨーク州八田】米出版業界で情報デジタル化に対応した動きが加速してきた。ハーパーコリンズが電子書籍の無料提供を始めたほか、ランダムハウスは章ごとのバラ売りに乗り出した。いずれもインターネットを通じて提供・配信する。アマゾン・ドットコムが昨年発売した電子書籍端末が米のヒット商品になるなど、ネット配信が書籍にも広がってきた。

ハーパーコリンズは十一日から同社のウェブサイトで、実用書や小説などの書籍の全ページを無料で読めるサービスを開始した。不正コピーの流通を防ぐため、パソコンへのダウンロード保存や印刷はできない。全ページの無料提供は五タイトルで始めた。効果が上がれば対象書籍を増やす。ランダムハウスも同日から試験的に実用書の章単位での有料ネット配信を始めた。有料なためパソコンに保存できる。

3) 第2回定例会の試料の1部として、ヘルスケア ホーム検査室のリストを付けて置きます。

ヘルスケア ホーム検査室 2007年6月20日(木)(緒方研・奥山)

家庭測定—医師診断 (健康保険の点数の獲得提案)

20世紀初頭の最新医学機器 体温計、聴診器、血圧計

1) 非侵襲系

1-1 体温 JIS 各種、特に非接触

1-2 血圧 JIS

外来血圧と家庭血圧 Telemetry(日置電気)

アロマセラピーと血圧変化

1-3 心電図 デジタルホールダー記録機 (福田電子) 各種負荷
(株)トライテック携帯型心電計

1-4 聴診器— 診断 CD-ROM (聴診器ブック; 桐生祐ゆう介)
放送大学 (看護コース) 音モデル

1-5 尿 各種試験紙 イムノ chromatography を含めて。
妊娠試験紙

pH 通風

1-6 唾液 唾液アルコール濃度
チップ (徳島大学)

DNA—電気泳動

1-7 呼気 アルコール測定器

2) 微侵襲系

2-1 血液採取器

2-2 血糖 グルコース ビオセンサー —telemetry?

HbA1c イムノクロマトグラフィ

電気泳動

2-3 脂肪 電気泳動 (Lipophor kit の迅速—小型化)

2-4 血液タンパク質 各種動物比較

2-5 Flow cytometry—disposable

3) マイクロスケールケミストリーとの関係

マイクロ生理学実験編

一般的手法の開発 環境測定との連携

手持ち pH メーター (標準液の少量化必ずしも検定を必要としない、

pH 試験紙との比較)

3)

ジャーナル No.005 * 3で次のようにお知らせいたしました。

* 3 今まで、SABSはその事務所の場所をはっきりしていましたが、何処で会議をしているかはっきりしませんでした。2008年4月から毎月第4水曜日午後1時から5時までを定例の会合を行うことにしようと思っています。しばらくはサロンのように運営しますので、上記の時間中好きな時間にやっけてきて、好きな議論をして、記録を残し、好きな時間に帰るといったやり方になると思います。それでも何か中心課題は必要なので、バイオテクノロジー関係の規格の見直し、新しい規格の設定、などが中心の課題になります。さらに、これを拡張して電子会議が出来ればそれに越したことはありません。場所は渋谷、東急ハンズうらの八雲クラブを想定していますが、予約が出来ましたら、改めて番地、地図などを配信する予定で居ます。会員も会員でない人も自由に参加できるASTMのような形態を想定しているのですが、、、

6月の会合の詳細を次のように決めました。将来どのようになるか分からないので、理事長の招待と言うことにして、今回も参加費無料ということで開催したいと思います。興味ある方はふるってご参加ください。

バイオテクノロジー標準化支援協会 第2回定例会

(2008年6月)

日時 2008年6月25日(水) 午後2時—4時

(会場には世話人は1時から5時まで居りますので この時間帯にきてくださっても結構です。)

場所 八雲クラブ(ニュー渋谷コーポラス10階) (首都大学東京同窓会)

東京都渋谷区宇田川町12-3 ニュー渋谷コーポラス1001号 tel 03-3770-2214

(前回の出席者の方から会場の場所が分かり難いというコメントがありました。)

簡単な見つけ方は、まず、“東急ハンズ”を見つけてください。正面から見て左の辻を入るとハンズの商品の搬入口があります。その入り口の左側がニュー渋谷コーポラスの入り口です。)

話題 1) 標準化は誰のもの?

2) ホーム ケア 検査室 項目については、

3) バイオテクノロジーの標準化(規定集)

4) その他 (EU) バイオテクノロジーroad map



八雲クラブ

東京大学附属
News Letter

No. 260

2008年2月1日発行
発行所・渋谷区宇田川町12-3 千150-0042
ニュー渋谷コーポラス1001号八雲クラブ

03(3770)2214
FAX03(5480)8123

発行者・丑山佐千男
「月組」編集長・内田 宏壽

君塚

